4月16日開園

松葉谷戸（まつばやと）公園

～愛称名は「木もれび自然林」に決まりました～

昨年8月より近隣公園として整備を行っていましたが、このほど完成し、4月16日に開園することになりました。

この公園は、金森、高ヶ坂そして成瀬が丘の境に位置し、付近では数少なくなったまとまった雑木林となっています。雑木林の四季を通じた魅力を感じていただけるものと思います。

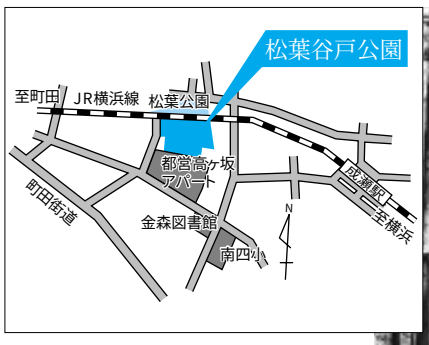
公園の設計にあたっては近隣の皆さんに参加していただき、その意見をなるべく取り入れて整備を行いました。谷戸地形を生かし、公園内をゆっくり散策できるように、散策路を設けてあり、一部ではありますが、車いすでの利用に配慮した整備をしています。

今回設置された施設は次の通りです。

○散策　園路（総延長620メートル）・擬木階段
○休憩　四阿（あずまや）・ベンチ・屋外卓（車いすで利用可）
○利用者の便益のため　便所（誰でもトイレ）・水飲み場
○子ども達のため　丸太平均台
○防犯及び管理　園内灯（照明）・車止め・管理用フェンス
※公園に駐車場はありません。

圃公園緑地課☎793・7613

4月16日に開園する松葉谷戸公園



愛称の決定について

愛称の募集にあたり、数多くの方からご応募いただきありがとうございました。検討委員会にて審査の結果、「木もれび自然林」に決定しました。

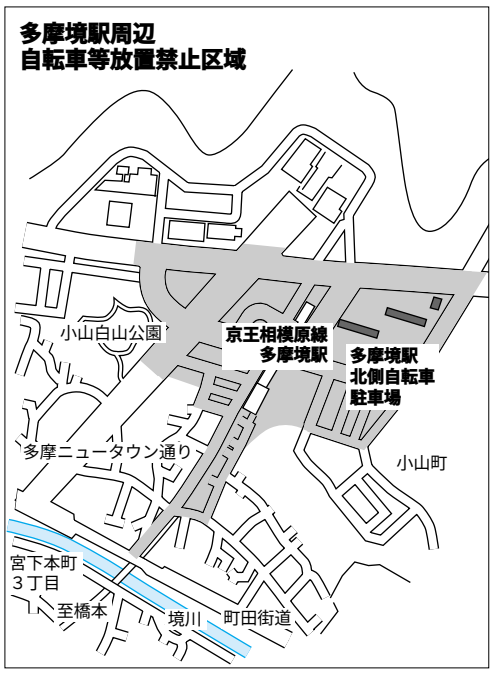
京王多摩境駅・東急すずかけ台駅周辺を「自転車等放置禁止区域」に指定しました

市では、住民の生活環境を保持するため、駅周辺の道路等の公共の場所を「自転車等放置禁止区域」に指定し、歩行者の安全及び緊急車両等の通行機能の確保を図っています。

4月から、新たに京王多摩境駅・東急すずかけ台駅周辺を「自転車等放置禁止区域」に指定し、南町田駅周辺については、実態に即した変更をしました（図参照）。

安全で住みよい街づくりのため、地域住民の皆さんには駐輪場をご利用していただくなどのご理解とご協力をお願いします。

圃交通安全課☎724・1136



社会福祉法人 町田市福祉サービス協会

社会福祉法人町田市福祉サービス協会は、急速に進む少子・高齢化社会に対応すべく、町田市立わかば保育園の受託経営に加え、この4月1日から、財団法人町田市在宅福祉サービス公社で行っていた介護保険事業、有償在宅サービス事業、普及啓発事業等のすべてを引き継ぐこととなりました。今後は、福祉サービス協会としても様々な福祉ニーズに対応できるよう新しい仕組みづくりに取り組んでいきます。

圃社会福祉法人町田市福祉サービス協会（原町田4－24－6、せりがや会館内）☎728・9067

実施事業

有償在宅サービス事業…月会費＝一世帯2000円
- 訪問相談サービス
- 家事介護移送援助サービス＝1時間800円
- 食事サービス＝一食850円
- 緊急通報サービス＝月額3400円
- 財産保全サービス＝月額300円

介護保険事業
居宅介護支援事業所
福祉協会居宅介護支援事業所
小山田在宅介護支援センター

在宅介護支援センター
せりがや在宅介護支援センター
小山田在宅介護支援センター

訪問介護事業
福祉協会ヘルパーステーション
小山田ヘルパーステーション

通所介護事業
小山田高齢者在宅サービスセンター
つくし野デイサービスセンター
おりづる苑せりがや
おりづる苑かなもり

短期入所事業
小山田高齢者在宅サービスセンター

在宅福祉事業
- 訪問看護指導事業
- 東京都訪問介護員養成研修事業
- 普及啓発事業
- 調査研究事業
- 総合生活相談事業

保育園事業
町田市立わかば保育園

わがまちをまもる 町田市消防団

町田市消防団が夜間震災訓練を実施

町田市消防団は、3月22日に東海地震等の大災害に備え、町田消防署の協力のもと寺田市長、町田消防署長なども参加して夜間震災訓練を行いました。

午後8時に町田市において震度5強の地震がおこり、市内に災害が発生したとの想定に基づき、訓練を実施。市役所に設置された消防団本部から全消防団に参集命令が伝達され、市内の火災発生場所に出動しました。団員に対してはあらかじめ日時が知らされてなかったにもかかわらず、282人の団員が徒歩等で参集し訓練に参加しました。

夜間震災訓練が行われました

町田市と相模原市の消防団が女性団員交流会を開催

3月14日、市内ホテルを会場として町田市と相模原市の女性消防団員が交流会を開催しました。

町田市の女性消防団員は平成10年にヴィーナス隊として誕生し、23人の団員で構成されています。相模原市では平成13年に編成され4班30人の団員です。女性消防団員は災害に対する新たな担い手として期待されていますが、両市の消防団とも編成されてからの歴史が浅いため、活動を模索している状況です。

交流会では、災害協力協定を締結している両市の女性消防団員の今後の活動などについて、積極的な意見交換が行われました。

圃防災課☎724・2107

シニア海外ボランティアに町田から6人

国際海外協力事業団のシニア海外ボランティアに町田市から6人の方の派遣が決まり、寺田市長を表敬訪問しました。お名前と派遣先は次のとおりです。

小川にお住まいの赤根信人さんと玉川学園にお住まいの磯崎都夫さんはヨルダンへ、南大谷にお住まいの梶田美春さんと山崎町にお住まいの小堀豊一さんはジャマイカへ、南成瀬にお住まいの金指征治さんはアルゼンチンへ、成瀬台にお住まいの志田正幸さんはサモアへ向け出発、または派遣予定となっています。6人の方はそれぞれ、日本での経験を生かし現地での指導に当たる予定です。

左から赤根さん、磯崎さん、梶田さん、寺田市長、金指さん、小堀さん、志田さん